

資料 1

近江八幡市第1次総合計画案にかかるパブリックコメント（意見及び回答）

番号	提出日	資料名	意見箇所	意見	回答
1	11月26日	基本計画案	5ページ 基本目標① 施策1 取組方針2及び3に基づく 今後の取組について	保育を必要とする人が必要な時に利用できるよう、とくに0～2歳児の保育枠を増やしてほしい。妊娠出産等で一度離職した女性の再就職には確実に入所できる保育所の存在が不可欠である。 少子化が進む中で、放課後の小学生同士の自然発生的な集団が形成されにくく、公園も人がまばらで低学年の子どもたちだけで遊ばせるには不安があります。子どもたちが安全に、保護者も安心して遊ばせられる、ゆるやかな見守りのある遊び場や生活の場(学童保育、児童センター)の増設を希望する。	基本計画案の主な取組については、取組方針に基づく代表的な取組を掲載しております。 いただいた具体的なご意見については、関連する市の計画である子ども子育て支援計画などに基づき具体的な施策として今後取り組んでいくこととなりますので、ご理解のほどお願いします。また、ご意見は、担当する所属と情報共有し、子育てに対する切れ目のない支援にて示している「めざす姿」の実現に向けた取組の参考とさせていただきます。
2	12月10日	基本構想案	30ページ 2. これからのまちづくり に向けた課題 (1) 少子高齢・人口減少 社会に対応したまちづくり	近江八幡市では、待機児童が非常に多い。定員を超えた近江八幡の保育所や学童保育所の状況では、ますます子育て世代が離れにくことが懸念される。 「定員の1.4倍を超えて入園させている保育所の増設や整備をします」「学童保育所についても増設や整備をします」といった具体的な目標をあげていただきたい。	基本構想案及び基本計画案は現状と課題を整理し、今後の方向性を示すものとして作成していることから、総合計画の中では具体的な表記は難しいと考えておりますので、ご理解のほどお願いします。また、いただいた具体的なご意見については、関連する市の計画である子ども子育て支援計画などに基づき具体的な施策として今後取り組んでいくこととなりますので、担当する所属と情報共有し、子育てに対する切れ目のない支援にて示している「めざす姿」の実現に向けた取組の参考とさせていただきます。
		基本計画案	5ページ 基本目標① 施策1 子育てに対する切れ目のない支援について		
3	12月10日	その他		フードバンクの活動を進めるにあたり、民間と行政が連携することが一番だと考えるが、その実施に当たり、民間が取り組んでいる活動に支援してもらうよう回収ボックスの設置や統一したボックスの作成等について協力をお願いしたい。SDGs宣言している近江八幡市だからこそ取組を発信したい。	本市では、全国の自治体に先駆けて、SDGsに取り組むことを宣言しており、総合計画に基本姿勢としてSDGsの観点を位置づけております。 いただいた具体的な意見については、総合計画に基づき取り組むための参考とさせていただきます。

資料 1

近江八幡市第1次総合計画案にかかるパブリックコメント（意見及び回答）

番号	提出日	資料名	意見箇所	意見	回答
4	12月10日	その他	全般として	見ただけで「読みたくない」と感じた。市政が身近に感じられるよう書いていただきたい。	総合計画は、市の最上位計画として長期にわたる市の方向性を示す内容となりますので、読みづらい内容にならざるを得ないところがありますが、最終的には統一的なデザインを採用するなど、見てもらいやすい冊子として作成する予定です。また、概要版を作成して全戸配布させていただく予定です。市民のみなさまに身近に感じてもらえるような計画にしたいと考えております。
5	12月10日	その他	子育て支援について	緊急の課題である「子育て支援」をどのように考えているのがとてもわかりにくい。具体的に、待機児童の解消、学童保育所の増設、老蘇こども園の0歳児入所を実現していただきたい。近江八幡市が「住んでよかった」「住んでみたい」人口が増えるまちにするため、日本中から注目される計画の策定を望む。	子育て支援については、基本計画案の中の取組方針として①結婚・妊娠・出産を望む人への総合的なサポート ②安心して子育てできる環境の充実 ③児童の居場所の総合的な整備の3点を取り組んでいくこととなりますので、ご理解のほどお願いいたします。 いただいた具体的なご意見については、関連する市の計画である子ども子育て支援計画などに基づき具体的な施策として今後取り組んでいくこととなりますので、担当する所属と情報共有し、子育てに対する切れ目のない支援にて示している「めざす姿」の実現に向けた取組の参考とさせていただきます。
6	12月10日	その他	地域に根ざすSDGsを周知させるための手段について	SDGsの取組を普及させるためには、部分的な広報を行っても、他との連携がないので浸透しない。 SDGsを本気で取り組まなければならないと自覚しつつある企業もそこに支援の手が回るようにアプローチし、地域をひとつにする手段を探しながら2030年に大きな目標を近江八幡で宣言してほしい。	本市では、全国の自治体に先駆けて、SDGsに取り組むことを宣言しており、総合計画に基本姿勢としてSDGsの観点を位置づけております。 いただいたご意見については今後、総合計画に基づく取組の中で、SDGsのゴール達成に向けたご意見として参考とさせていただきます。